

## 抗 His6 抗体, ウサギ抗血清

60-051      100 µl

**保存:** 4℃または-20℃で送付、長期保存は-20℃。

**免疫原:**カルボキシル末端システインを伴った合成ペプチド GSHHHHHHGGC を KLH へ架橋結合した。

**形状:** ウサギ抗血清 (0.05%ナトリウムアジド添加)

**反応性:** この抗体は、His6-付融合蛋白を認識する。

### 用途:

1. ウェスタンブロット法(希釈: 1/1,000)
2. ELISA(アッセイ依存性)

免疫沈降に適していない。他のアプリケーションは評価していない。

**背景:** エピトープ標識は、発現タンパク質の検出・精製の強力なツールになり得た。His6-エピトープタグが特に有用となるのは、タグ組換えタンパク質が金属イオン(e.g.Ni<sup>2+</sup>, Co<sup>2+</sup>その他.)を結合した樹脂によるアフィニティークロマトグラフィーにより精製が容易にできるからである。His エピトープタグは小さいので、ほとんどの場合タグ付きタンパク質の生化学的特性に影響しない。

抗ヒスチジンエピトープタグ抗体は、アミノ末端、カルボキシル末端そしてタンパク質の内部で 6XHis で標識される組換え蛋白質の同定に有用である。

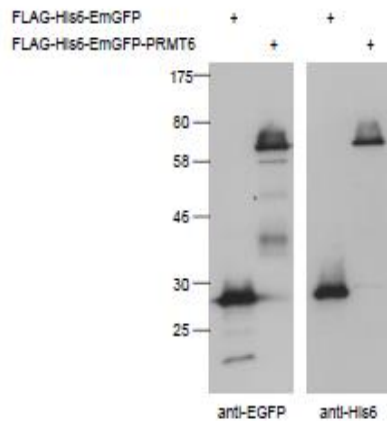


図 1. 抗 His6 抗体を用いたウェスタンブロットによる 293T 細胞粗抽出液中の His6 Tag 付タンパク質(His6-EmGFP, His6-EmGFP-PRMT6) の同定。抗体は、1,000 倍希釈で使用された。

**参考文献:** Simpson RJ, Adams PD and Golemis EA " Basic Methods in Protein Purification and Analysis. A laboratory Manual " ColdSpring Harbor Laboratory Press(2009)New York